

●今月の『ポピー』の算数で学習するおもな内容と大切なことがあります。

□の数字は、教科書のページ数です。

1年 のこりはいくつ、どれだけおおい □ 59~74

- ひき算の意味を「のこりはいくつ?」「ちがいはいくつ?」という具体的な場面から理解します。

計算カードを使って、ひかれる数が10以下のひき算の練習をし、確実にできるようにします。

- ひき算でつまずいてしまう子が案外多いです。

指、おはじき、ブロックなどを使って、手で動かし目で確認させて、理解させます。できたら、ほめてあげましょう。



2年 たし算とひき算、時こくと時間 □ 82~101

- 百の位にくり上がるたし算の筆算、百の位から下がるひき算の筆算ができるようにします。

$$\begin{array}{r} 149 \\ + 85 \\ \hline 134 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 131 \\ - 83 \\ \hline 59 \end{array}$$

$9+5=14$	十の位から1くり下げて
1くり上げて	$12-3=9$
$1+4+8=13$	百の位から1くり下げて
	$13-8=5$

- 1時間=60分、1日=24時間であることを知り、「○分後」「○時間前」や午前・午後をつけた時刻の表し方を学習します。

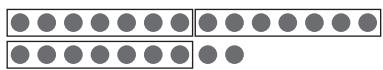
3年 あまりのあるわり算 □ 97~104

- あまりのあるわり算の計算のしかたや、答えのたしかめ方を学習します。

- 文章題の内容を理解して、あまりを切りあげるか切り切てるかを考える練習をします。

(ポイント)あまりは、わる数より小さくなる。

$$23 \div 7 = 3\text{あまり}2$$



〈答えのたしかめ〉

$$\cdot 7 \times 3 + 2 = 23$$

でたしかめる。

七の団の九九を使うよ。



4年 がい数 □ 92~103

- がい数を使って、和や差、積や商を見積もります。

〈積や商の見積もり〉

58円の物を51こ買う

$$60\text{円} \times 50\text{こ} = \text{約}3000\text{円}$$

3600円で58円の物が何こ買えるか

$$3600\text{円} \div 58\text{円} = \text{約}60\text{こ}$$



〈いろいろな見積もり〉

ある金額で足りるかどうか

それぞれの代金を切り上げる。

ある金額以上になるかどうか

それぞれの代金を切り捨てる。

118円→200円
295円→300円
485円→500円
1000円以下
158円→150円
398円→390円
540円以上

5年 小数のわり算 □ 82~96

- 整数÷小数、小数÷小数の筆算ができるようにします。

(ポイント)

$$3.5 \overline{) 6.2 \dot{6}}$$

$$\begin{array}{r} 1.7 \\ \hline 3.5 ) 6.2 \dot{6} \\ 3.5 \\ \hline 2.7 \dot{6} \\ 2.4 \dot{5} \\ \hline 0.3 \dot{1} \end{array}$$

- ① わる数が整数になるように、小数点を右へ移す。
- ② わられる数の小数点も、①で移した分だけ右へ移す。
- ③ 商の小数点は、わられる数の移した小数点にそろえてうつ。
- ④ あまりの小数点は、わられる数のもとの小数点にそろえてうつ。

あまりの小数点のつけ方に気をつけて！



6年 分数のわり算 □ 70~82

- 分数÷分数、整数÷分数の計算ができるようにします。

$$\textcircled{1} \quad \frac{\mathbf{b}}{\mathbf{a}} \div \frac{\mathbf{d}}{\mathbf{c}} = \frac{\mathbf{b}}{\mathbf{a}} \times \frac{\mathbf{c}}{\mathbf{d}} = \frac{\mathbf{b} \times \mathbf{c}}{\mathbf{a} \times \mathbf{d}}$$

わる数の分母と分子を入れかえて(逆数)、かけ算にする。

$$\textcircled{2} \quad \mathbf{a} \div \frac{\mathbf{c}}{\mathbf{b}} = \frac{\mathbf{a} \times \mathbf{b}}{1 \times \mathbf{c}}$$

かけ算も思い出そう。

$$\textcircled{3} \quad \frac{\mathbf{b}}{\mathbf{a}} \times \frac{\mathbf{d}}{\mathbf{c}} = \frac{\mathbf{b} \times \mathbf{d}}{\mathbf{a} \times \mathbf{c}} \quad \textcircled{4} \quad \mathbf{a} \times \frac{\mathbf{c}}{\mathbf{b}} = \frac{\mathbf{a} \times \mathbf{c}}{1 \times \mathbf{b}}$$

計算のどちゅうで約分できるときは、約分してから計算するとかんたん！

